

三菱電機 汎用 シーケンサ用リニューアルツール

ベースアダプタ

形名

ERNT-ASLB32
ERNT-ASLB33
ERNT-ASLB35
ERNT-ASLB38
ERNT-ASLB52
ERNT-ASLB55
ERNT-ASLB58

ERNT-ASLB65
ERNT-ASLB68
ERNT-ASLBJ



50CM-D180161-C (2006)

ユーザーズマニュアル

● 安全上のご注意 ●

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては、使用するMELSEC-LシリーズCPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「警告」、「注意」として区別してあります。

警告 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合

注意 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本マニュアルは必要ときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

【ご使用前の注意事項】

注意

- MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Lシリーズへの置換えを行う際は、性能・機能などの差異を確認するため、必ずMELSEC-Lシリーズの各ユニットのマニュアルを参照し、使用いただきますようお願いいたします。

【取付け上の注意事項】

警告

- 取付けは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。

注意

- ベースアダプタは、一般仕様の環境で使用してください。一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。
- ベースアダプタは、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締め付けがゆるいと、落下によるベースアダプタおよびMELSEC-Lシリーズユニットの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタの破損による落下の原因になります。

【立上げ・保守時の注意事項】

警告

- 清掃や取付けネジの増し締めは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電の恐れがあります。ネジの締め付けがゆるいと、落下、短絡、誤動作の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。

注意

- ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

注意

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

必ず同梱の「事前にご確認ください」(50CM-D180174)を合わせてお読みください。

1. 概要

本マニュアルは、三菱電機汎用シーケンサ用リニューアルツールのベースアダプタ(ERNT-ASLB32, ERNT-ASLB33, ERNT-ASLB35, ERNT-ASLB38, ERNT-ASLB52, ERNT-ASLB55, ERNT-ASLB58, ERNT-ASLB65, ERNT-ASLB68, ERNT-ASLBJ)の仕様、取扱いなどについて説明したものです。

ベースアダプタは、MELSEC-AnSシリーズの取付け穴を利用し、MELSEC-Lシリーズを設置可能とする製品です。(追加ネジ穴加工不要)

実際にMELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Lシリーズへの置換えを行う際は、性能・機能などの差異を確認するため、必ずMELSEC-Lシリーズの各ユニットのマニュアルを参照し、使用いただきますようお願いいたします。

開封後、下記製品が入っていることを確認してください。

品名	形状	個数
ベースアダプタ本体		1
ベースアダプタ取付けネジ(M5×12)		4
止め金具		2
事前にご確認ください (50CM-D180174)	—	1
本マニュアル	—	1

2. 一般仕様

項目	仕様
使用周囲温度	0～55℃
保存周囲温度	-25～75℃
使用周囲湿度	5～95%RH、結露なきこと
保存周囲湿度	5～95%RH、結露なきこと
耐振動	JIS B 3502, IEC 61131-2 に適合 断続的な振動がある場合 5～8.4Hz 9.8m/s ² 3.5mm X,Y,Z 各方向10回 連続的な振動がある場合 5～8.4Hz 9.8m/s ² 1.75mm — 8.4～150Hz 4.9m/s ² —
耐衝撃	JIS B 3502, IEC 61131-2 に適合 (147m/s ² , XYZ 3方向各3回)
使用雰囲気	腐食性ガスがないこと
使用標高 *1	0～2000m
設置場所	制御盤内
オーバervolテージカテゴリ *2	II 以下
汚染度 *3	2

- *1: 標高0mの大気圧以上に加圧した環境で使用または保存しないでください。
- *2: その機器が公衆配電網から構内の機械装置にいたるまでの、どこも配電部に接続されていることを想定しているを示します。カテゴリIIは、固定設備から給電される機器などに適用します。
- *3: その機器が使用される環境における導電性物質の発生度合を示す指標です。汚染度2は、非導電性の汚染しか発生しません。ただし、偶発的な凝結によって一時的な導電が起こりうる環境です。

3. 製品仕様

ベースアダプタ形名	仕様	
	置換え前 MELSEC-AnS シリーズベースユニット形名	質量(g)
ERNT-ASLB32	A1S32B	265
ERNT-ASLB33	A1S33B	300
ERNT-ASLB35	A1S35B	375
ERNT-ASLB38	A1S38B, A1S38HB	485
ERNT-ASLB52	A1S52B	200
ERNT-ASLB55	A1S55B	305
ERNT-ASLB58	A1S58B	415
ERNT-ASLB65	A1S65B	365
ERNT-ASLB68	A1S68B	475
ERNT-ASLBJ	A1SJCPU, A1SJCPU-S3, A1SJHCPU	380

4. 実装と設置

4.1 取扱い上の注意事項

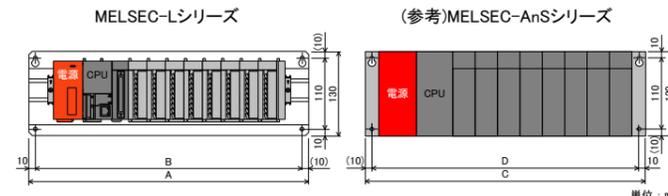
- 取付けは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- ベースアダプタは、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締め付けがゆるいと、落下によるベースアダプタおよびMELSEC-Lシリーズユニットの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタの破損による落下の原因になります。
- ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えないようにしてください。破損の原因になります。

4.2 設置環境

設置環境は使用するMELSEC-LシリーズCPUユニットと同一です。MELSEC-LシリーズCPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

5. 取付け寸法

- ベースアダプタの取付け穴(4ヶ所)は、MELSEC-AnSシリーズベースユニットと同一取付け寸法ですので制御盤への追加ネジ穴加工は不要です。



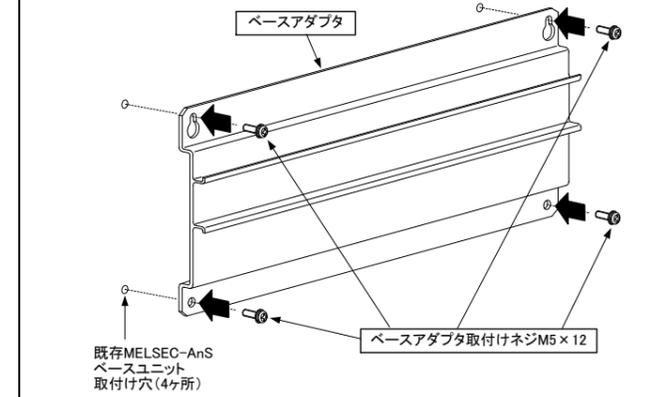
ベースアダプタ形名	A	B	MELSEC-AnS シリーズベースユニット形名	C	D
ERNT-ASLB32	220	200	A1S32B	220	200
ERNT-ASLB33	255	235	A1S33B	255	235
ERNT-ASLB35	325	305	A1S35B	325	305
ERNT-ASLB38	430	410	A1S38B, A1S38HB	430	410
ERNT-ASLB52	155	135	A1S52B	155	135
ERNT-ASLB55	260	240	A1S55B	260	240
ERNT-ASLB58	365	345	A1S58B	365	345
ERNT-ASLB65	315	295	A1S65B	315	295
ERNT-ASLB68	420	400	A1S68B	420	400
ERNT-ASLBJ	330	310	A1SJCPU, A1SJCPU-S3, A1SJHCPU	330	310

6. 各部の名称と取付け方法

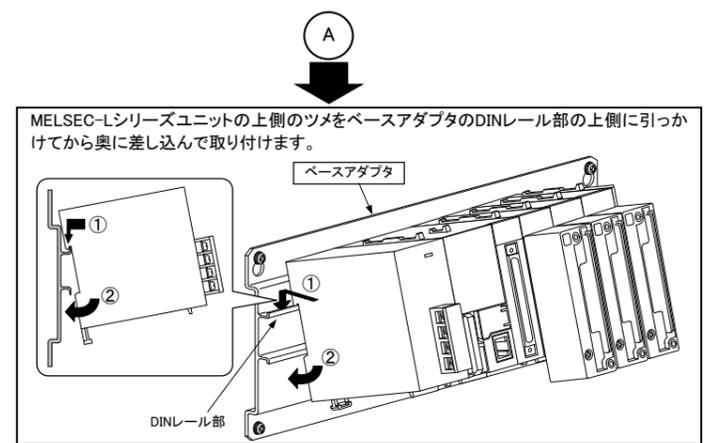
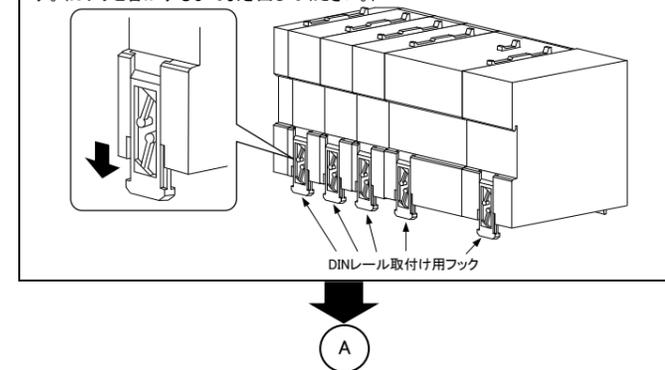
6.1 取付け方法

以下の手順で取付けます。
なお、MELSEC-Lシリーズユニットをベースアダプタに取り付けた後、ベースアダプタを盤面に取り付けることもできます。

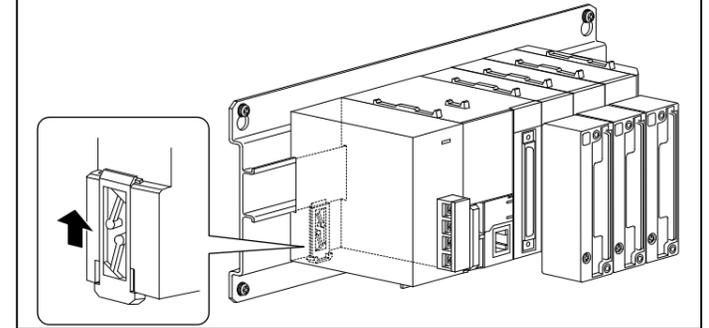
ベースアダプタを盤面に、付属のベースアダプタ取付けネジ(M5×12)で固定します。(4ヶ所)



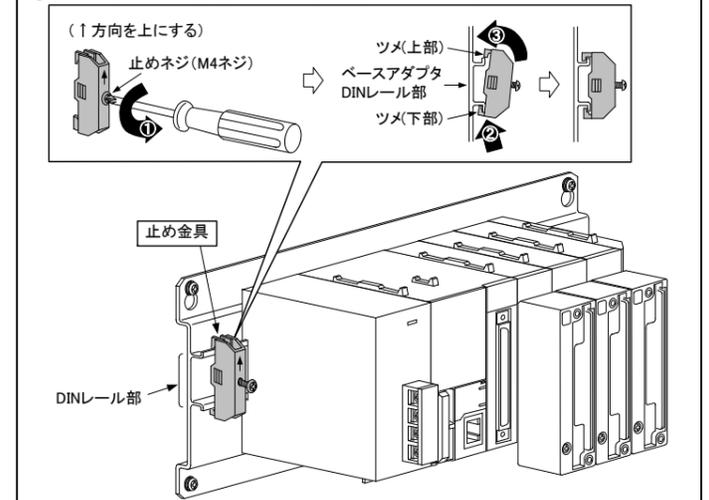
MELSEC-Lシリーズユニット背面のDINレール取付け用フックをすべて下に引き出します。(カチッと音がするまで引き出してください。)



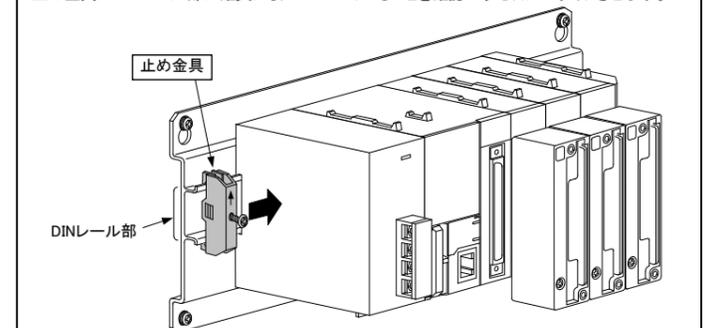
MELSEC-LシリーズユニットのDINレール取付け用フックをすべてロックしてDINレール部にはめ込みます。(カチッと音がするまで上に押し込んでください。)



止め金具をベースアダプタのDINレール部に取付けます。
①止め金具の止めネジ(M4ネジ)をゆるめる。(ネジが外れないよう注意)
②止め金具のツメ(下部)をDINレール部(下部)に引っかける。
③止め金具のツメ(上部)をDINレール部(上部)に引っかける。



止め金具がDINレール部に確実に引っかかっていることを確認のうえ右にスライドさせます。

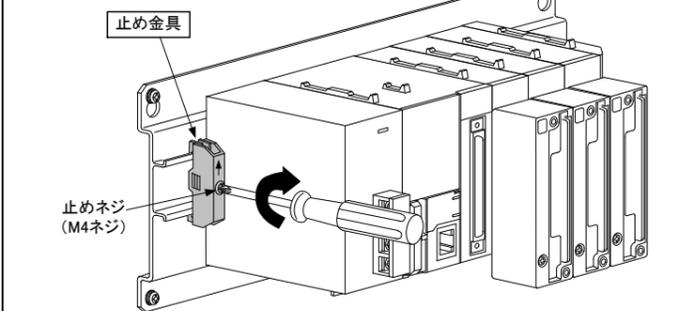


B (裏面へ)

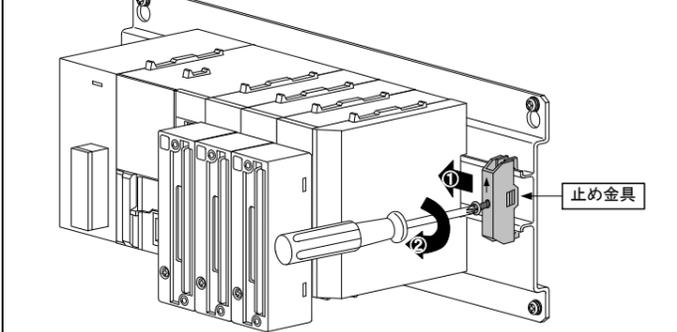
(表面から)

B

MELSEC-Lシリーズユニットに止め金具を密着させ、止めネジ(M4)を締付けます。



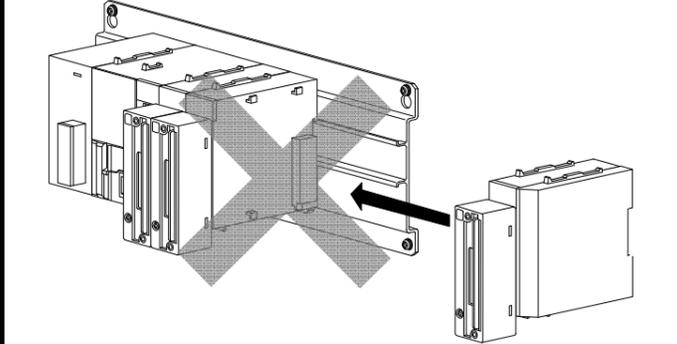
同様の手順で、ユニットの右側にも止め金具を取り付けます。



完了

ポイント

MELSEC-LシリーズユニットはベースアダプタDINレール部の端からスライドさせて取り付けしないでください。MELSEC-Lシリーズユニット背面の金具が破損する恐れがあります。

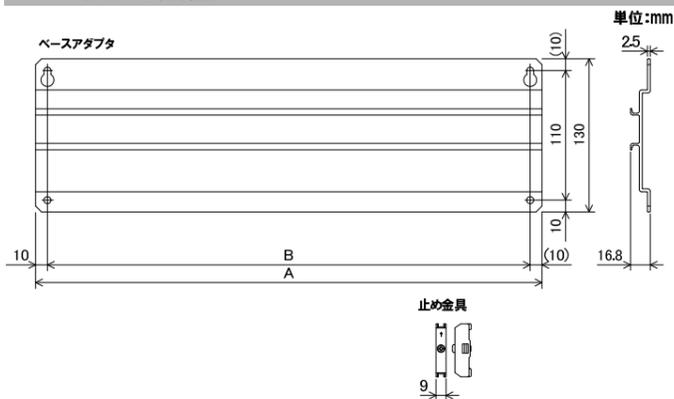


6.2 締付トルク

取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締付トルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締付けトルク範囲
止めネジ(M4)	1.39~1.89N・m
ベースアダプタ取付けネジ(M5×12)	2.75~3.63N・m

7. 外形寸法図



ベースアダプタ形名	A	B
ERNT-ASLB32	220	200
ERNT-ASLB33	255	235
ERNT-ASLB35	325	305
ERNT-ASLB38	430	410
ERNT-ASLB52	155	135
ERNT-ASLB55	260	240
ERNT-ASLB58	365	345
ERNT-ASLB65	315	295
ERNT-ASLB68	420	400
ERNT-ASLBJ	330	310

禁無断転載

本説明書の一部または全部を弊社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することを強くお断りします。
©2014 MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSECは三菱電機株式会社の登録商標です。

製品保証内容

ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますようお願いいたします。

無償保証期間と無償保証範囲

無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて「故障」と呼びます)が発生した場合、当社はお買い上げいただいた販売店を通してご返却いただき、無償で製品を修理させていただきます。

■無償保証期間

製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月とし、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。

また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。

■無償保証範囲

使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。

生産中止後の有償修理期間

- (1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。生産中止に関しましては、販売店経由にて連絡いたします。
- (2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。

機会損失、二次損失などへの保証責務の除外

無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に帰することのできない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。

製品仕様の変更

カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-14 (紙与源辺ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ

名古屋事業所
技術サポートセンター
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜(土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)

この印刷物は2020年6月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

2020年6月作成
50CM-D180161-C